

新規・切替

一般旅券発給申請書

5年用

厳折 り曲 禁げ	受理 年月日	受理 番号	—						確認
	窓口 記入欄	区分	該当なし	二重発給	訂正新規	切替新規	入力あり	裏面あり	
	<input checked="" type="checkbox"/> 5年 <input checked="" type="checkbox"/> 子供	発行年月日	交付年月日	旅券 番号					

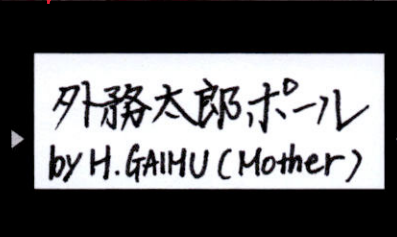
**---重要---**  
署名はご本人様に記入してもらいますが（日本語・アルファベット等）、未就学の乳幼児等で困難な場合は法定代理人が代筆してください

氏名	(姓) <b>ガイム</b>	(名) <b>タロウポール</b>
ヨミカタ		
姓名	<b>外務</b>	<b>太郎ポール</b>

戸籍上の氏名のみ記入（カッコ書きによる別名は2枚名に記入）

本人が署名する場合の記入例  
**たろう**

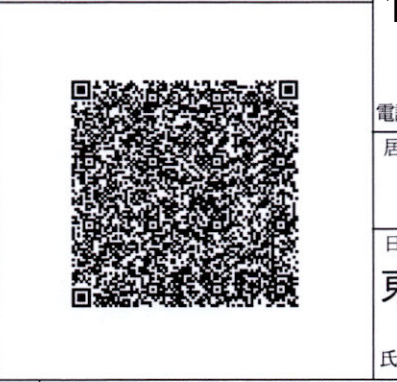
(姓) **G A I M U**  
(名) **T A R O P O R U**



性別  男  女 生年月日 平成 29年 01月 01日 01 JAN 2017  
本籍 (都道府県名) **東京都** 市区郡以下 **千代田区霞が関2丁目2番**  
今までに旧姓も含め旅券の発給を受けたことがありますか。  ある  ない  
もし、発給を受けたことがある場合は、最後に発給を受けた旅券について記入してください。

この署名は旅券にそのまま転写されます。白い部分からはみ出さないように署名してください。  
所持人自署については申請者本人が署名してください。ただし、乳幼児など申請者が自ら署名することが困難な場合は、法定代理人などが代筆することができます。  
その場合には、「▷◁」印より上に申請者の氏名を記入し、「▷◁」印より下に記入者の氏名及び申請者との関係を記入してください。  
(例えば、by A.YAMADA(Mother) や by A.YAMADA(Father) など)

旅券番号 **M Z 2 3 4 5 6 7 8** 発行年月日 (西暦) **2017年 04月 01日**  
最後に発給を受けた旅券に記載の姓のローマ字 **G A I M U**  
この申請書を提出する日の年齢 満 **[ 4 ]** 歳 3日以内に紛失(焼失)届出を行っていますか。  はい



現住所 **16 Nassim Road, Singapore 258390**  
電話 **6235-8855** 携帯 **9874-5432** その他勤務居所で申請   
日本国内の緊急連絡先 〒 **100-8919**  
**東京都千代田区霞が関2丁目2-1**  
氏名 **外務一郎** 申請者との関係 **父** 電話 **0335803311**

シンガポール国内の住所を記入

刑罰等関係	※次の各事項に該当しているか否か、□をチェックしてください。	はい	いいえ	外 国籍	現在外国の国籍を有していますか。
	1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	有	はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
	2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	無	「はい」の場合は、 <b>複数の国籍がある場合全ての国籍を記入</b>
	3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	の	取得年月日 <b>2017年 01月 01日</b>
	4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	有	どのような方法で取得しましたか。
	5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を使用して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	無	・外国籍の父又は母の子として出生 <input checked="" type="checkbox"/> ・外国での出生 <input type="checkbox"/> ・外国人との婚姻又は養子縁組 <input type="checkbox"/> ・帰化申請又は国籍取得届出 <input type="checkbox"/>
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			

外務省 03 13条 10 別名併記 14 層外確認 0A 別人 0C 解除 0E 職権 0H 特例1 0K 特例3 0N 永住 官庁コード  
コード欄 04 対立地域 11 非ヘボン 15 層外表示 0B 失効 0D その他訂正 0G 再作成 0J 特例2 0M JICA



出発予定日 未定 年 月 日 ※主要渡航先での滞在期間  3ヶ月未満  3ヶ月以上

※次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□にレ印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。  
①  表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ②  旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的(具体的に)  
②の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先(渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)

国名 \_\_\_\_\_ コード \_\_\_\_\_

旅券面の氏名表記(申請書表面のへボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字体大文字で記入してください(姓と名のどちらか一方の場合もあります)。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。)  
(別名併記の記入例: GAIMU(TANAKA))

(姓) G A I M U ( D U P O N T )  
(名) T A R O P A U L

非へボン式ローマ字表記または別名併記を希望する場合のみ記入  
こちらがパスポートに記載されます

注: 旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37字(別名併記を除く)までです。  
記号(、・~など)や、数字(ⅡⅢなど)等は記入できません。但し、別名併記の( )は記入可。

外務大臣殿  
在 大使 総領事 殿

令和 年 月 日  
申請書を提出する日

法定代理人が戸籍上の氏名を楷書で記入

法定代理人(親権者、後見人など)署名

外務 花子

(申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください(署名が困難な場合を除く)。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記入する場合には、その者の氏名も記入してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。)

本人確認欄 (1点でよい書類)  日本国旅券  運転免許証  個人番号カード  船員手帳  海技免状  猟銃等所持許可証

戦傷病者手帳  宅建取引士証  電気工事士免状  無線従事者免許証  官公庁職員身分証明書  身体障害者手帳 (偽造防止、写真付き)

(2点必要な書類)  健康保険証  国民健康保険証  船員保険証  共済組合員証  年金証書等

介護保険証  印鑑登録証明書及び実印  後期高齢者医療被保険者証  その他写真付きの身分証明書 (学生証、社員証、公的な資格証明書など)  一時帰国者

官公庁記載欄  本人  代理  非へボン  姓  名  別名併記  長音表記  
疎明資料名 ( )  
理由 ( )

(令和二年十二月改正)

申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

申請者記入 私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。  
令和 年 月 日  
引受人氏名 法定代理人が申請する場合は記入する必要はありません 申請者との関係  
引受人住所 \_\_\_\_\_

引受人記入 私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの(又は適正な記名)であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。  
私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。  
令和 年 月 日 連絡先電話番号 ( )  
生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日

注意事項 1. 「申請者記入」欄には、申請者本人が記入してください。  
2. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。  
3. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

(令和二年十二月改正)

